# 中央小だより

令和２年６月　No.３
旭市立中央小学校
児童数　６７８名

５月２９日に緊急事態宣言が解除され、学校に子どもたちの声が戻ってきました。引き続き「マスクの着用」や「手洗いなどの手指衛生」等を継続し、感染症拡大防止に努めていきます。長い臨時休業後の再開となり、生活のリズムが大きく変わります。学校生活のリズムに慣れるようご家庭と連携して子どもたちを見守っていきたいと思います。ご協力よろしくお願いします。

## 安全・安心な学校生活を目指して

### １　密閉・密集・密接を防ぎます

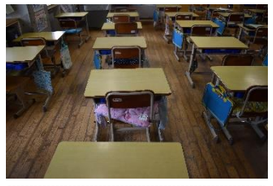
児童の間隔は１メートルを目安に身体的距離を確保するよう「ソーシャルディスタンス」について指導していきます。教室間の移動等で廊下に並ぶ時にも、児童の立つ位置をテープや教具で示しています。

久しぶりに会った友達とついつい近づいて話をしたくなりますが、足元の印に気付き自ら進んで距離をとろうとする姿が低学年児童にも見られます。

先日行われた視力検査の際にも、しっかりと距離をとり、並んで待つことができました。

１ｍの距離を校内数カ所に掲示

視力検査でもソーシャルディスタンス



座席は隣と間隔をあけて配置

密閉とならないよう教室は常に換気

### ２　手洗いをこまめにします

接触感染の仕組みについて理解させ、手指で目、鼻、口をできるだけ触らないように指導するとともに手洗いを徹底していきます。登校後、外から教室に入る時、給食の前後、共有のものを触った時、トイレの後、水と石けんで３０秒間丁寧に洗う習慣を身に付けられるようにします。

爪は短く切り、清潔なハンカチを毎日持ってくるよう指導しています。

### ３　消毒を実施します

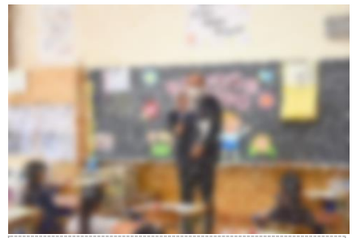
児童下校後に机や椅子、棚やロッカー、ドアノブ、階段の手すり、水道の給水栓等多くの児童がふれる場所を職員が消毒します。

## 分散登校での中央っ子の様子

### ５月１２日　入学オリエンテーション

ランドセルを背負っての初めての登校。きちんとかかとを揃えて靴をしまうことができました。

各学級２グループに分かれての登校となりました。担任の話を真剣な表情で聞く姿が印象的でした。



校長が１年生の各教室に足を運び、マスクを外した写真を用いて楽しい学校生活について語りかけました。

手洗い場や図書室等を見学しました。司書から「たくさん本を読んでね。」と声をかけられました。

新入生の保護者の皆様に校長、担任からご挨拶をさせていただき今後の学校生活について説明をしました。

３名の担任も新入生と会えるこの日を楽しみにしていました。名前を呼ぶと大きな声で返事ができました。

### ５月１８・１９日　５年生バケツ稲栽培開始

例年実施している旭農業高校との交流による田植えが実施できなかったため、バケツ稲栽培に挑戦します。稲苗は旭農業高校からいただきました。

### ５月２５・２６日　２年生芋苗・野菜苗の植え付け

自分で育ててみたい野菜苗を選び、植え付けを行いました。また、旭農業高校の先生方にご協力いただき整備した畑に芋苗を植えました。成長が楽しみです。

## お知らせ

### アマビエ登場！！

昨年度の卒業式に黒板アートを描いていただいた斉藤俊一さんが「疫病退散」を祈願して「アマビエ」（日本に伝わる妖怪）を制作し届けてくださいました。昇降口で児童を見守っています。

ホームページではカラーで御覧いただけます。　http://www.edu.city.asahi.chiba.jp/es-asahichuou/